

買|いた|い|新|書

今月の気になるアイテム紹介します

BikeJIN New Item Information

写真／桑山章 文／川越憲

コンパクト&快適性を追求 次世代STDフルフェイス

No.

1

Brand

SHOEI

Product

RYD

カラー:ブラック、マットブラック、

価格:4万1040円

マットブルーメタリック、マットディープグレー、
タンジェリンオレンジ、ホワイト

サイズ:XS (53cm)、S (55cm)、M (57cm)、
L (59cm)、XL (61cm)、XXL (63cm)

問:SHOEI TEL03-5688-5180
<http://jp.shoei.com/>

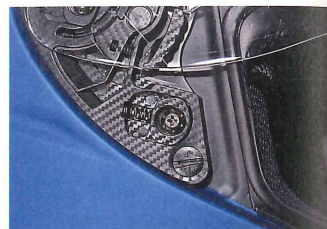


ベンチレーション部分のパーツはブラック塗装され、視覚的にもコンパクトに見える工夫が施されている。口元のインテークはシールド内側に走行風を流し、曇りを効率的に解消するデフロスターとして機能する



マットブルーメタリック

顎周りにエッジを効かせた流れるようなエアロダイナミクスフォルムは、見る者にとって、精悍で力強く、アグレッシブさを印象付ける



QR-Eシールドベースで簡単にシールドの着脱ができ、ダイヤル操作でシールドベースの位置を4段階に調整して密着性を高められる



耳の当たる部分には取り外して調整できるイヤーパードを装備。空いたスペースには、丸型スピーカーが埋め込める空間を確保



バイク用品の中でもヘルメットの進化は著しく、ライダーが求める性能は、機能、デザイン面共に年々向上している。ハイグレードモデルはもちろん、スタンダードモデルに対するライダーの要望も高くなる一方だ。

そのようなライダーの声に真摯に対応することで、SHOEIは自社製品のクオリティを着実に高めてきた。新たなスタンダードフルフェイスと位置付けられるニューモデル・RYDは、あらゆるカテゴリーのバイクにマッチし、ツーリング

時の快適性を追求したモデルだ。

シャープな顎周りや、エッジの効いたフォルムはレーシングモデル譲りで、ツーリングや普段使いでの快適性を重視することによりコンパクトな帽体を追求。また、ベンチレーション機能の充実も特徴で、トップカテゴリーのレースからツーリング、自社の風洞実験など、豊富に蓄積されたノウハウやSHOEIの高い技術が随所に投入されている。

既存のスタンダードを凌駕する性能を持つ、次世代スタンダードの誕生だ。